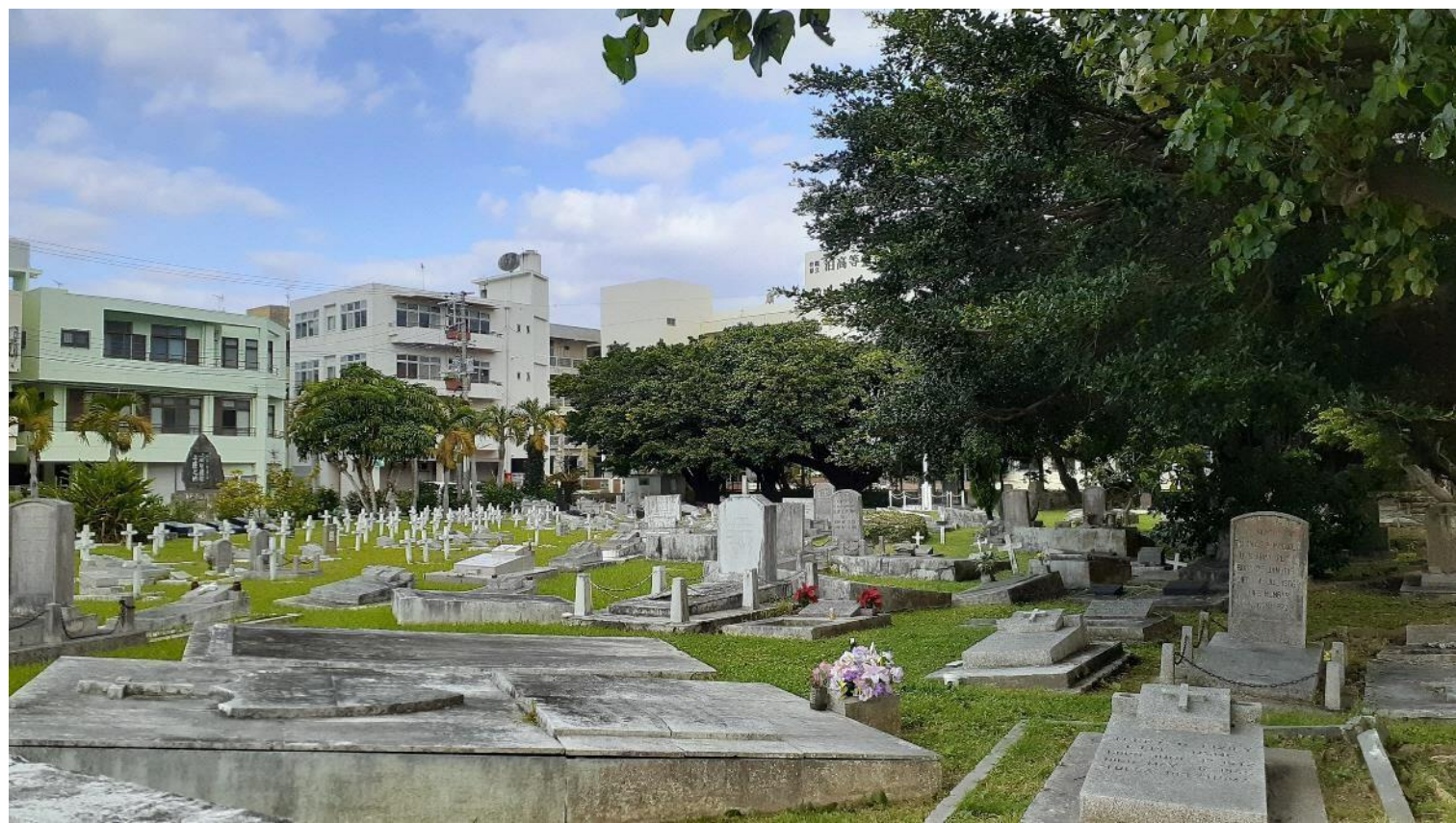


# 泊外人墓地から琉球の歴史を考えよう

〔本日の問い〕

泊外人墓地の文化財的価値について考えよう

まずは、現地調査（フィールドワーク）によって、実際の文化財について調べてみよう





今から約200年ほど前の那覇の港を描いた屏風じゃよ



りゅうきゅうこうえきこうずびょうぶ  
「琉球交易港図屏風」  
うらそえしびじゅつかんぞう  
(浦添市美術館蔵)

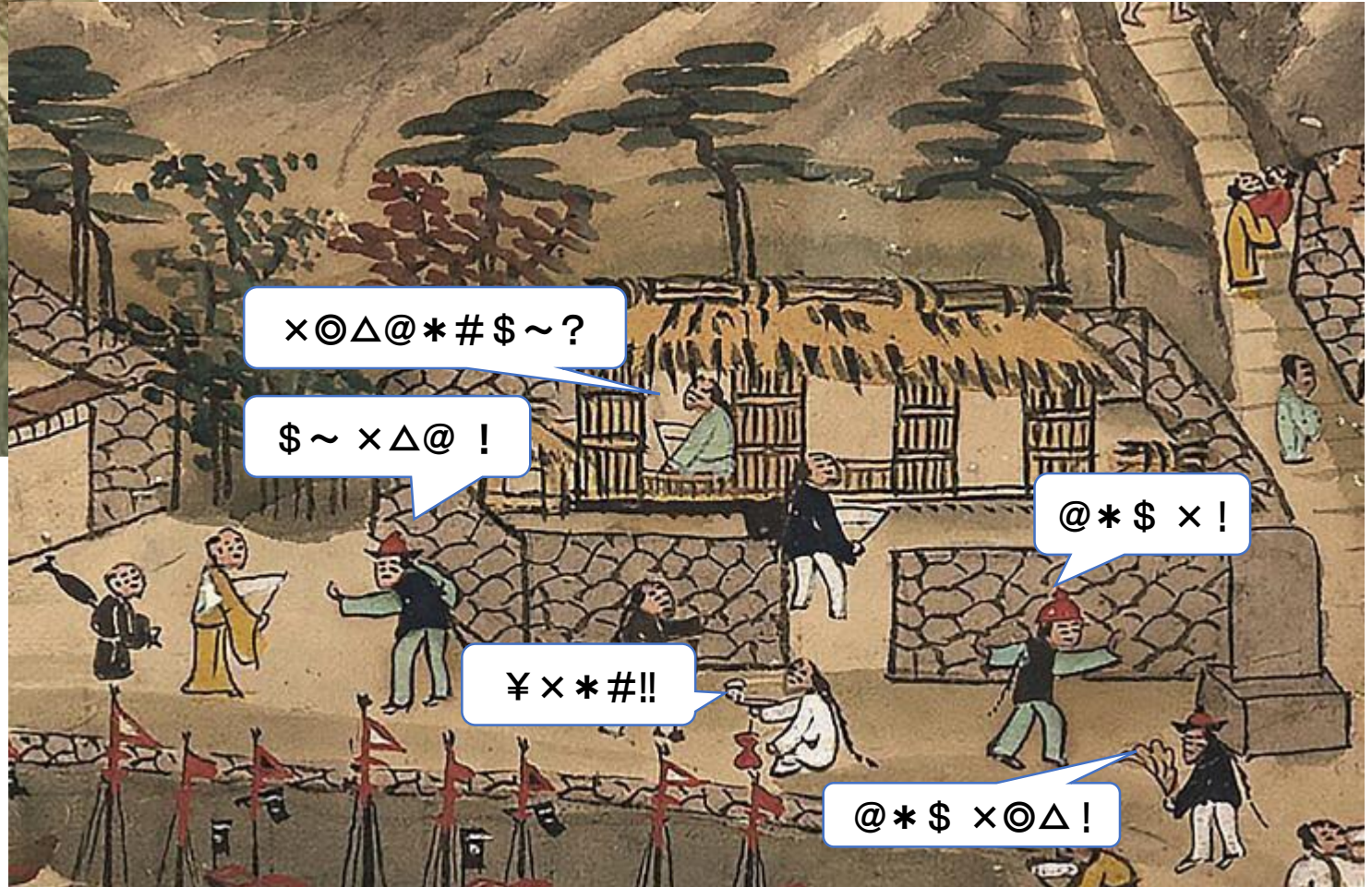
聖現寺



昔、外人墓地の近くには**漂着者収容センター**があったんじゃ



200年前の中国(清)の髪型  
=弁髪



×◎△@\*#\$~?

\$~ ×△@!

@\*\$×!

¥×\*#!

@\*\$×◎△!

とまりあめく せいげんじ

# 「ペリー提督日本遠征記」(1856年出版)のさし絵に描かれた泊天久聖現寺



せいげんじ  
聖現寺は宣教師やペリー艦隊の宿泊所にも使われたぞ





おうきょう  
①王拱の墓



しゅさんかん

③朱三官の墓

# 琉球と中国（清）との漂着者<sup>きゅうえん</sup>救援のためのシステム

<sup>こうき</sup>康熙23年（1684）8月、清国の礼部（外務省にあたる）から琉球への通達

この度、これまでの民間の海上貿易禁止令（<sup>かいきん</sup>海禁）を解除したので、中国各省の多くの民間人が船を出し貿易するようになった。そこで、中国周辺の国々の国王に対し、それぞれ沿岸の地方官に命じて、もし中国船が漂着した際には、すみやかに保護して帰国させるようにせよ。

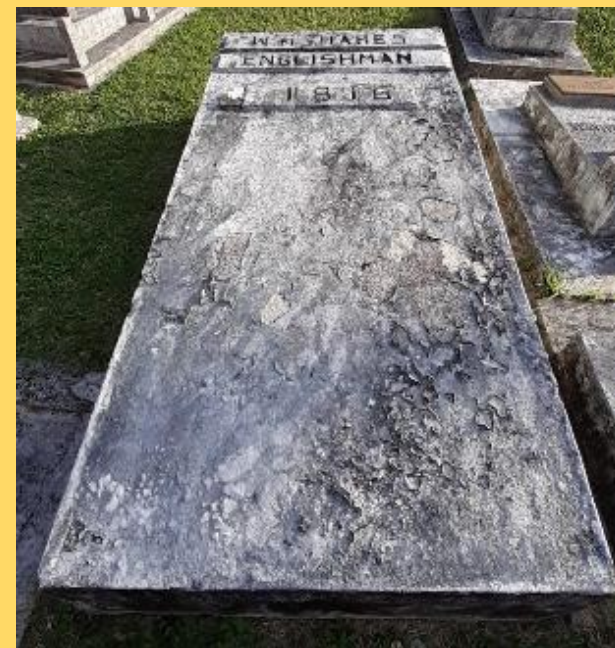


清



琉球

「朝鮮西海岸及び大琉球島探検航海記」(バジル・ホール著、1818年出版)のさし絵に描かれたハリスの墓



④ハリスの墓の現在のようす

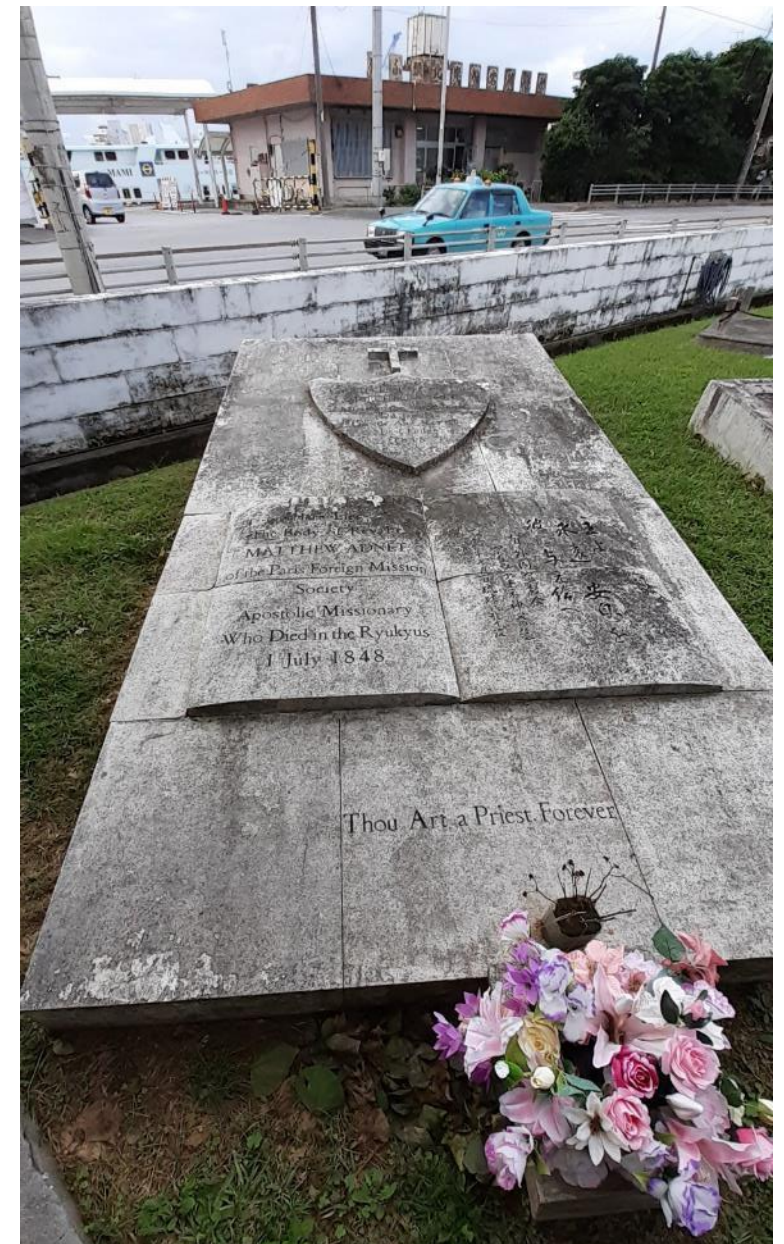




## ②アメリカ人水兵ウィリアム・ボードの墓

1854年にアメリカ軍人が初の女性暴行事件を起こしてしまったんじゃ

→この事件については『沖縄県史ビジュアル版4 近世①ペリーがやってきた』に詳しく掲載されています。



## ⑤フランス人宣教師アドネの墓

19世紀にはイギリスやフランスから宣教師達が次々と琉球にやってきたんじゃ



ポルトガル人が琉球漂着か

イギリス軍艦プロビデンス号  
宮古沖で座礁

イギリス軍艦ライラ号(バジル・ホール)、アルセスト号が来琉

アヘン戦争起る

イギリス軍艦サマラン号、  
宮古・石垣に来航

フランス軍艦アルク  
メヌ号、来琉、  
フォルカードを残す

1854年6月17日  
琉米修好条約

1855年10月2日  
琉仏条約

1859年5月29日  
琉蘭条約

1542 1797 1816 1840 1843

人名	年代	1845	1850	1855	1860
フォルカード	仏	4/2 - 7/1			
ベッテルハイム	英	4/3 - 7/17			
テ・テュルデュ	仏	5/2 - 8/27			
アドネ	仏	9/15 - 7/1 (死亡)			
モートン	英			2/14 - 11/	
ジラルール	仏			2/11 - 11/25	
メルメ	仏			2/11 - 10/2 (旧暦)	
フュレ	仏			2/11 5/6 - 10/2 (旧暦)	
ムニクー	仏			10/2 (旧暦)	10/28
プティジャン	仏				10/28 閏8/19

8年も!

琉球を訪れた外国人宣教師たちの活動時期  
(『沖縄県史ビジュアル版4 近世①  
ペリーがやってきた』参照)